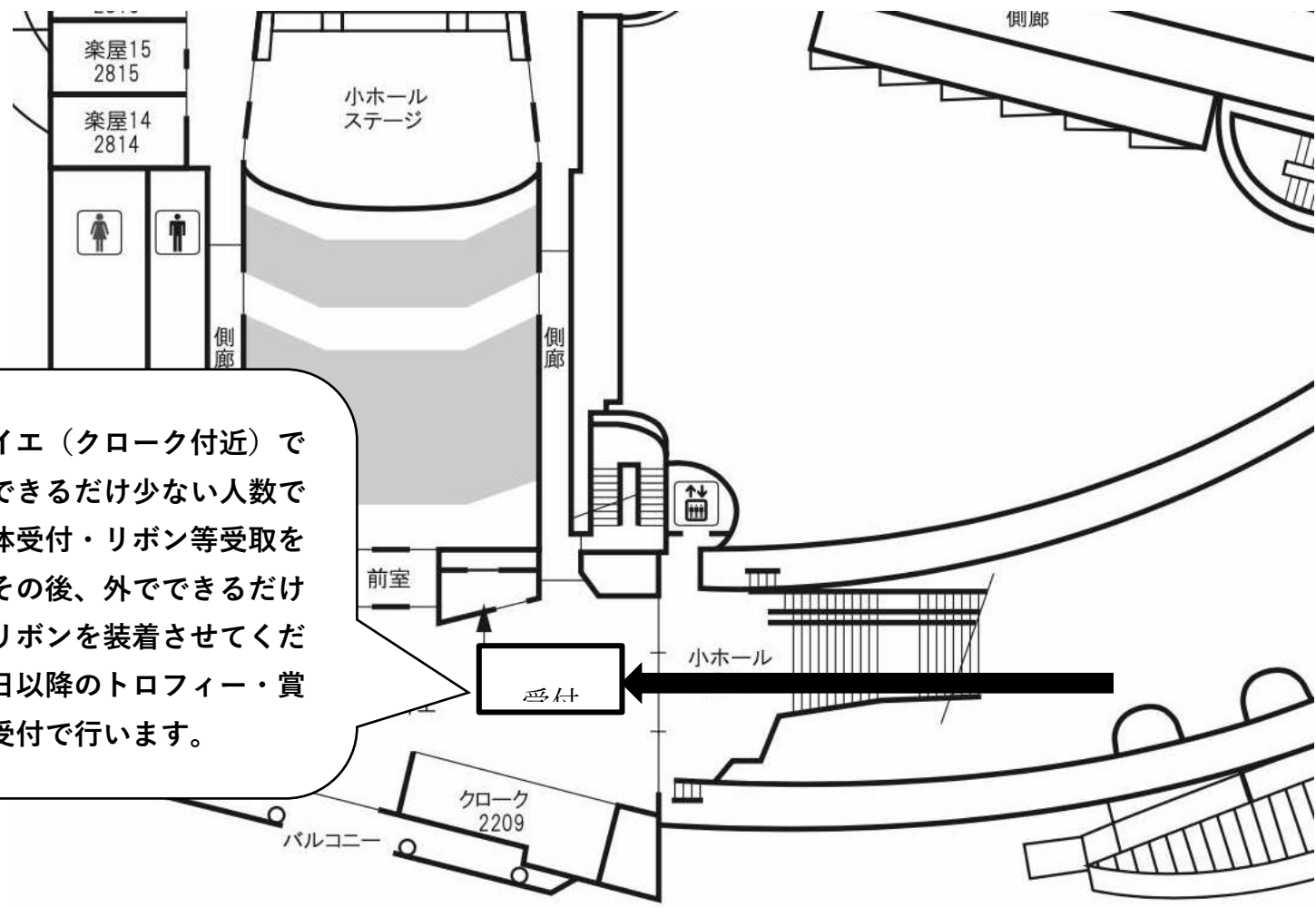


A 編成以外の全ての団体（コース A：大ホールホワイエで楽器組立）

1 団体受付（例年とは受付場所が変わります。）

今年は小ホールホワイエ（クローク付近）で受付をいたします。できるだけ少ない人数でお越しいただき、団体受付・リボン等受取を済ませてください。その後、外でできるだけ距離をとった状態でリボンを着装させてください。なお、出演翌日以降のトロフィー・賞状の受取もこちらの受付で行います。



## 2 楽器受取→楽器組立（大ホールホワイエ）→チューニング室へ（移動時のマスク着用！）

### ■1階平面図



エレベーター



電話

②演奏終了団体との交錯を防ぐため、ここにスタッフがいます。指示に従って進行してください。（タイミングによっては、一度アーティストラウンジに退避してもらいます。）

①楽器受取の時間になったら、整列して入館してください。防災センター横の道を通り、トラックから楽器を下ろします。その後、ホワイエで楽器を組み立てます。

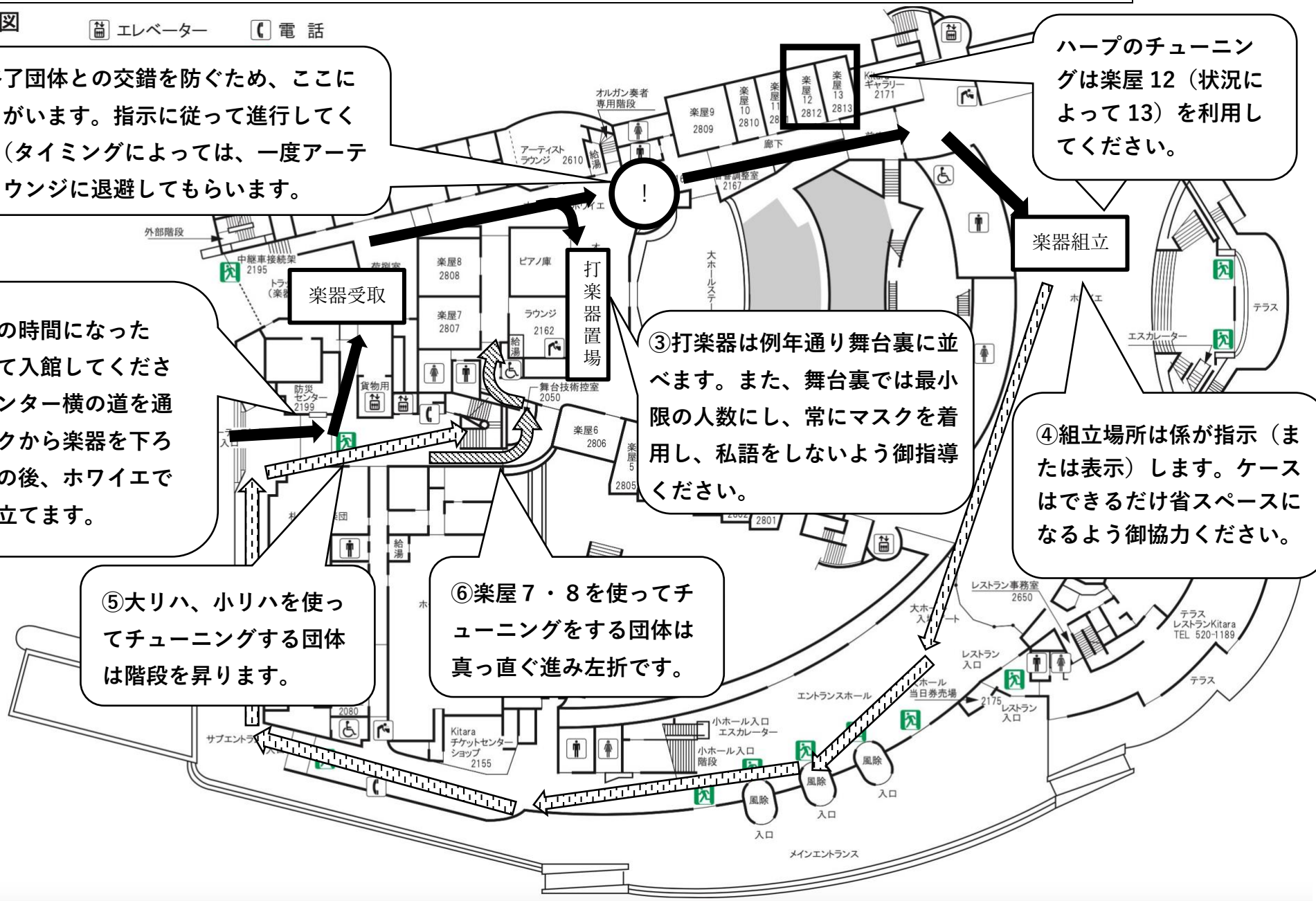
⑤大リハ、小リハを使ってチューニングする団体は階段を昇ります。

⑥楽屋7・8を使ってチューニングをする団体は真っ直ぐ進み左折です。

③打楽器は例年通り舞台裏に並べます。また、舞台裏では最小限の人数にし、常にマスクを着用し、私語をしないよう御指導ください。

④組立場所は係が指示（または表示）します。ケースはできるだけ省スペースになるよう御協力ください。

ハーブのチューニングは楽屋12（状況によって13）を利用してください。

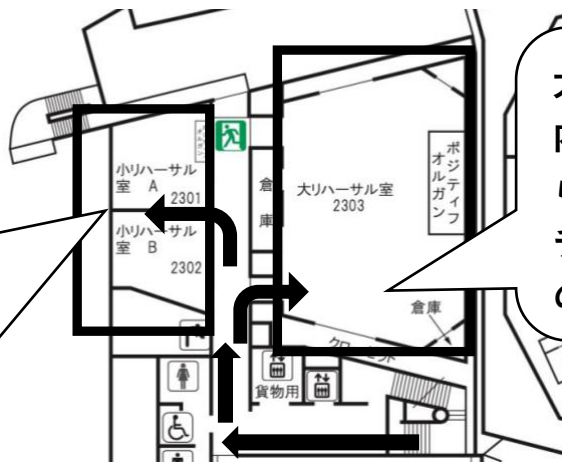


### 3 チューニング室への入室方法・利用にあたっての注意点（吹いていない時のマスク着用！）

#### ■ 3階平面図

（小リハーサル室 A&B、大リハーサル室）

小リハーサル室については、感染症対策（私語の禁止、できるだけ離れる）を行うことで人数制限はありません。適宜分かれたり、集まったりしてください。



大リハの入退室は一方通行です。なお、大リハ内の人数は65名までです。合奏隊形にこだわらず、できるだけ距離を取って安全に音出し・チューニングをするようにしてください。椅子の利用は重量楽器のみとします。

#### ■ 1階平面図（楽屋7&8）



楽屋7・8については、感染症対策（私語の禁止、できるだけ離れる）を行うことで人数制限はありません。適宜分かれたり、集まったりしてください。

#### 4 チューニング室→舞台裏へ

本大会では、音を出せるのはチューニング室だけです。また、指揮者・引率者を含め管楽器を吹いている時以外は、楽器の調整・トイレの時などを含め必ずマスクを着用するように、御指導ください。

また、チューニング室の入退出時間については、公平を期すため、必ずタイムテーブル（係から指示があった場合には係による指示が優先）に従ってください。

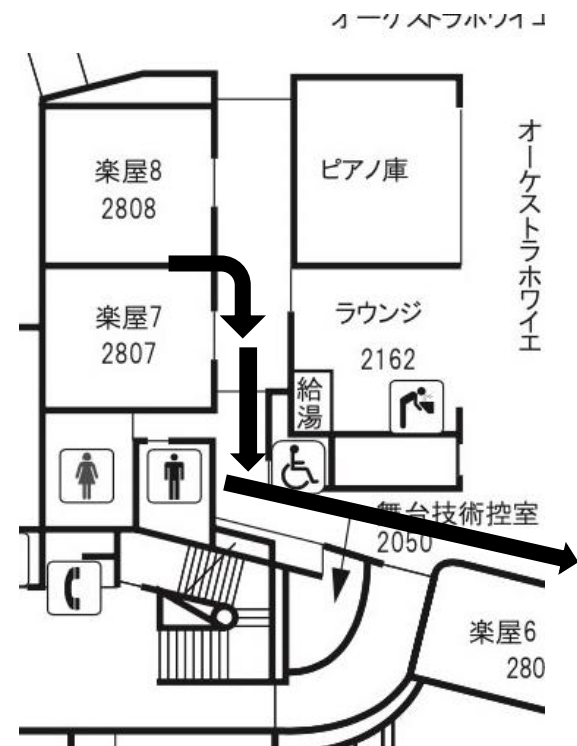
時間になったらチューニング室を退出し、階段（大型楽器は一般用 EV の利用可）を使って1階まで降り、舞台袖まで来てください。

#### ■ 3階平面図

（小リハーサル室 A&B・大リハーサル室）



#### ■ 1階平面図（楽屋7&8）



5 舞台袖→演奏終了→楽器片付け (大ホールホワイエ)

③トラックヤードは人の密集を避けることが困難なため、できるだけ短時間で発車することを優先します。ここでは梱包を一切せず、一気に積み込みます。積載量に余裕のあるトラックを注文してください。外で再梱包することになりますのでドライバーと相談をお願いします。

②演奏終了後は上手扉を出てすぐ右に曲がり、楽器片付けに向かいます。(例年の雨天動線と同じ順路です。) 打楽器はすぐにトラックに積み込みます。

⑥トラックに楽器を積み込んで解散です。お疲れ様でした。例年、梱包に長時間かかり(特に大編成)、他団体に迷惑をかけている団体があります。梱包の適正化、人手の確保、手順の練習をお願いします。

①階段を降りたらホール裏への通路を通って舞台袖に向かいます。

⑤できるだけ端を通行してください。また、エントランスホールへは向かって右端の小さな扉から退出します。

④こちらで片付けをします。できるだけ短時間で片付けを終えられるよう、御協力をお願いします。必ずマスク着用です。

